

走った頃とは違った新鮮さを感じました。足腰の限界や体力不足を感じながら走っていましたが、山中に入ってから一回生の時の記憶を頼りに走ることができ、二年経っても覚えているものだと感心しました。運営をなさっていたOBの方々には大変お世話になりました。

(53期 理3 佐野雅也)

去年のクロカンでは体力不足でさんざんスーパーのお世話になりまくり、行動食を食いつくしていた金里です。しかし一年間の修行に耐え、今年は頑張ろうと思ったのですが、OBさん達超速い&途中で足痛くなる…で結局去年から5つ位しか順位が上がりませんでした。(涙) まだまだ修行不足でした。来年は規定に引っ掛からなければ我がMTBを担いで参戦したいです。

(54期 基2 金里征治)

去年はOBさん方と話しながらゆっくりと山を楽しんだので、今年はできるだけ走ることを目標に挑みました。途中何度か諦めそうになったのですが、何とか完走する事ができました。その分走り終わった時の達成感はとても大きく、これもクロカンの楽しみ方の一つではないか、と感じました。企画をしてくれた方や景品を準備してくれたOBさん方には本当に感謝しています。来年もよろしくお願ひします。

(54期 工2 桑原裕紀)

初めてのクロカンの挑戦ということで、夜中に自主練するなど自分の中では結構燃えていました。練習の成果もあり、最初のチェックポイントの雌岳まではOBさんについていき、現役トップの速さで到着しました。しかし、次のチェックポイントの岩橋峠までまさかまさかのミスコースし、後ろから4番目の順位となりました。クロカンは体力だけでなく、読図も必要だということがよくわかりました。山の厳しさを痛感する、ほろ苦いクロカンとなりました。

(55期 法1 伊藤俊輝)

山を走るというのは想像以上に大変でした。走っては登って、登っては走っての繰り返し。平地を走って走って「もうしんどい」と思うと登りが来て、歩けることに少しほっとし、しかし登って登って、登りがしんどくなって「足がとても痛いもう登れない」と思っていると平地や下りで、登りの足の痛さから解放されてまた走る。そうやって別種の苦しみが交互にやってくることで、なんとか進んでいくことはできる。が確実に疲労は溜まってどんどん辛くなっていく…。そんな感じでした。とは言えその分終わったあとの達成感はずばらしく、いい経験をできたと思います。それと景品の豪華さには驚かされました。来年はさらに順位を上げられるようまた頑張ろうと思います。

(55期 理1 市川智輝)

部員紹介
～★54期次期リーダーズ★～

・桑原裕紀（次期副将）

今回クロカンで現役トップだった桑原さん。普段から鍛えているのか（遅刻ギリギリなのか）すれ違う時いつも走っている気がします。吹田キャンパスのトレでもやはり一番足が速いそう。そんな桑原さんですが、自転車にとっても詳しく、ワングルでの旅に適した自転車をアドバイスしてくれました。外見は少し女の子のようにも見えますが（私だけかな）中身はとてもしっかりした先輩で、次期Lとして期待しています。



・西尾健（次期副将）

山でも下界でもハイテンションなワングルムーディーメーカーの西尾さん。そのエネルギーはどこからくるのか、たとえ雨が降ってもキャンプファイヤーを強行し、部室でエアガンをうちまわります。工作が好きらしく、いかだ合宿では自ら3Dで設計図を作り、工場で溶接等もしていました。後輩の面倒見も良く、一回生が出店した夏祭りでは車で荷物を運搬してくれ、本当に助かりました。



・瀧沢友啓（次期会計）

ワングル内で最も頭のいい人は？と尋ねられたら誰もが瀧沢さんの名を挙げるでしょう。とても頭が良く、噂によると成績はほぼSで、飛び級の資格があったとか。パソコンを扱う能力にも長け、仕事を効率よくこなしていく瀧沢さん、クロカンではほぼ予定通りの時刻にゴールしていました。（すごい！）電車好きでもある先輩は電車の発着時刻や料金を覚えていて本当に驚かされます。お菓子作りも上手で、カステラやシュークリーム、モンブラン等なんでも作れちゃいます。



・田村真佐美（次期保険）



ワングル内の数少ないメツチェンの一人田村さん、しかしその体力は男子に劣らず、トレで笑いながら一回生を追い抜いて行くほど。昨年クロカンではみごと中西杯を獲得しました！高校の時は山岳部だったようで、山にいるときとてもイキイキし、「ロードより山道の方が歩きやすい！」のだそうです。普段からとてもやさしく目指すべき憧れの先輩です。

渡鳥通信 2月号はいかがでしたか。部での活動はもちろん、現役部員の率直な感想が伝わればうれしいです。

さて、前回のアンケートでは今まで登った山で1番印象深かった山についてお聞きしましたが、北海道のニペソツ山や南アルプスの聖岳などの回答があり、とても興味深く読ませていただきました。練成合宿での定番の、六甲・比良を挙げた方もおられました。景色が良かった合宿はもちろん、ハブニングがあった合宿や山の厳しさを学んだ合宿も印象に残っているようです。僕にとっては去年の夏合宿で登った槍ヶ岳の山頂からの景色がとても印象的でしたが、そういった山は日本中にまだまだたくさんあるのだなあと感じました。

今回のアンケートは『クロカンレースでもらった景品でよかったものは？』です。ぜひご協力ください。

<http://www.ouwv54.org/ouwvorg/enquete/enqform1102.html>

次回の渡り鳥通信では、冬PW、春合宿についてお伝えします。今年の春合宿は、沖縄チャリ、西表島、無人島、九州チャリ、雪（上高地）の5partyが出ています。次回こそはボリュームのある内容にできると思います。ご期待ください。

メルマガ委員：大江康子、笹原貴志